

産業厚生委員会委員長報告(決算認定)

1.委員会開催日	令和4年10月13日
2.付託件数	7件
3.審査経過	下表のとおり
4.結果	認定

認定第2号 令和3年度 室戸市国民健康保険事業特別会計 歳入歳出決算の認定について(事業勘定)

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
市民課	1.1.1 (歳入)	国保の加入者が徐々に減ってきている原因は。	人口の約3割が国保加入者。昨年は一昨年と比べ250人減っている。原因としては、75歳到達等で後期高齢者医療保険に移行する方が多いことが原因と考えられる。

認定第2号 令和3年度 室戸市国民健康保険事業特別会計 歳入歳出決算の認定について(直診勘定)

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
地域医療対策課	1.1 (歳入)	外来収入が昨年と比較したら300万円増えている原因は。	外来収入については、患者数が増加しているが、一人当たりの収入額は減額しており微増という状況。主な要因としては、新型コロナウイルスワクチン接種に係る診療報酬収入が増えたためである。
	7.1.1 (歳入)	県支出金の総務費補助金の内容は。	高知県の新型コロナウイルスワクチン個別接種等促進事業費補助金は、一定回数以上、ワクチンを接種した事業所や診療所に対し補助金をいただけるものである。
	2.1.1	医薬費の需用費が非常に多い原因は。	患者に対し処方される薬に係る費用、医薬材料費が含まれているため。

認定第3号 令和3年度 室戸市介護認定審査会運営事業特別会計 歳入歳出決算の認定について

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
保健介護課	1.1.1 (歳入)	東洋町と室戸市の負担額の算出方法は。	事務職補助員の人件費については、1/2ずつとし、それ以外の経費は審査件数により按分することになっている。

認定第4号 令和3年度 室戸市介護保険事業特別会計 歳入歳出決算の認定について

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
保健介護課	1.1.1 (歳入)	介護保険料収入が毎年、徐々に減ってきている主な原因は何か。	第1号保険者が減少していることやその年で保険者の所得の関係により、保険料が変わることの両方が考えられる。
	1.3.1	主治医の意見書手数料はいくらか。	厚労省の定めた基準額があり、在宅の新規の方が5千円、継続の方が4千円、施設入所されている方の新規が4千円、継続の方が3千円となっている。
	3.2.1	介護予防生活支援サービス事業費の不用額が多い理由は。	第8期介護保険事業計画に基づき、予算計上をしているが、見込みより利用量が少なかったため、今回不用額が出ている。

認定第5号 令和3年度 室戸市海洋深層水給水事業特別会計 歳入歳出決算の認定について

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
産業振興課	1.1.1	保守点検他委託料の減額は何が原因か。	入札で減額となったため。保守点検の内容に変わりはない。

認定第6号 令和3年度 室戸市障害支援区分認定審査会運営事業特別会計 歳入歳出決算の認定について

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
保健介護課	1.1.1	障害の認定区分の分け方は。	障害支援区分について、知的障害、精神障害、身体障害、難病等の方がヘルパーや生活介護、入所時にかかる介護の手間を時間に換算し、区分1から区分6までに区分分けする。非該当もある。
	1.1.1 (歳入)	負担割合の算出方法は。	歳出額のうち、60%が人口割、40%が均等割で算出する。人口割は直近の国勢調査の人口を利用している。

認定第7号 令和3年度 室戸市後期高齢者医療事業特別会計 歳入歳出決算の認定について

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
市民課	1.1.2 (歳入)	普通徴収の対象は。	後期高齢者医療保険に加入したばかりの方が基本的に普通徴収になる。あとは、所得に変動があった方や年金が何らかの担保等に取られ、一定の年金額が少ない方が対象となる。

認定第8号 令和3年度 室戸市水道事業会計決算の認定について

所管課	款項目	質疑内容	答弁内容
水道局		有収水量が下がっているが、その原因は。	給水人口が減ってきていることや漏水が考えられる。
		有収水量アップの対策は。	漏水対策としては、早期に発見・早期改修。今年から、漏水箇所の多いところを事前に調査依頼し、漏水事前調査を実施するなど、その対策に努めている
		給水収益が減ってきている原因は。	人口減が影響している。